

プラザだより 平成30年8月号

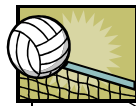
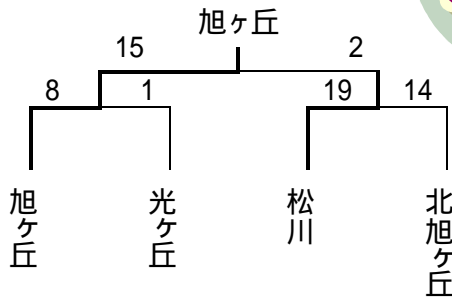
発行 旭ヶ丘ふれあいプラザ
TEL/FAX 026-246-3783

第7ブロック人口(30年7月)
男 1,739人(+12) 女 1,975人(+5) 世帯数 1,465(+5)

平成30年度 第7ブロック球技大会 開催される

7月1日(日)旭ヶ丘小学校において、ブロック公民分館主催により開催されました。男性はソフトボール、女性はソフトバレーボールで各町代表チームにより試合が行われ、猛暑の中大きな怪我などもなく無事終了しました。結果は旭ヶ丘町のアベック優勝となりましたが、好プレー珍プレーに沸く場面も多々あり、ソフトボールでは女性選手の活躍もあり、おおいに盛り上がりを見せました。優勝チームは8月19日に行われる市の大会に出場します。ブロック代表としてご健闘をお祈りいたします。

試合結果 【ソフトボール】



【ソフトバレーボール】

	旭ヶ丘	光ヶ丘	北旭ヶ丘	順位
旭ヶ丘		21-5 21-13	21-16 21-18	優勝
光ヶ丘	5-21 × 13-21		10-21 × 10-21	3位
北旭ヶ丘	16-21 × 18-21	21-10 21-10		2位

すこやかふれあい広場のつどいの報告です

7月25日(水)に4町の区長さんや民生児童委員の皆様をはじめ、地域の方々にご参加いただき、昨年度の事業実施報告会を行いました。

事業報告のあとのアトラクションとして、今年は2年前に千葉県から長野市に移住して来られたギタリスト 鈴木之博氏をお招きして、プロのギター演奏をお楽しみいただきました。鈴木さんは演歌歌手、坂本冬美さんのコンサートツアーにも参加されている方ですが、プロならではの腕前に加え、優しいお人柄にも癒されました。アコースティックギターで童謡や懐メロの即興やギターの代表曲「禁じられた遊び」、エレキギターでロック調「黒田節」などを演奏してくださいました。皆で歌うコーナーもあり、心躍る時間でした。また、来賓の皆さんや鈴木さんを交えての懇談のひと時も楽しいひと時でした。



<ヨ・コ・ク>

いつも人気の「三浦 弘先生の健康教室」開催決定です。参加ご希望の方は今から予定に入れておいてください。2回とも参加できる方が対象です。定員は24名です。

日時：1回目：9月7日(金) 午後1:30~3:30

2回目：11月8日(木) 午後1:30~3:30

内容：1回目：脳の力の測定と体操 2回目：測定結果返却と説明・体操など

信州クールシェア シールラリー に参加しよう

信州クールシェアとは、電力需要のピークの時間帯を中心に家庭の冷房を止めて、涼しく快適に過ごせる施設や場所（スポット）、行事（イベント）などへ出かけ、涼しさを分かち合う（シェアする）ことで節電につなげる取り組みです。

クールシェアでふれあいプラザをご利用いただいた方に一回につき一枚のシールを差し上げます。このシールを3枚応募はがきに貼って応募すると抽選でアルクマグッズなどの素敵な景品が当たります。ご近所お誘い合せてプラザへお出かけください。なお、クールシェアルームが使えない日時がありますので問い合わせください。

小中学生のみなさんへ

夏休みの宿題、勉強、読書にふれあいプラザの図書室を利用できます。高校生や一般の方もご利用ください。また、本の貸出も行っていきます。

利用できる時間

土日祝日を除く毎日 午前9時から

午後5時まで

利用時は、学年と人数を事務室に教えてください。帰るときも事務室へ声をかけてください。

学級活動 7月の活動から

【高齢者学級】

“みんなでおやきづくり”でした。具はナス・切り干し大根・小豆のあんこ、の3種類。23人が参加し3班に分かれ一人6個、全部で150個ほどを作りました。調理後お昼にみんなで食べましたが、買ったものよりおいしいなどの感想もあるほど上手にできました。



【松川ひまわり学級】

“笑いヨガ”でした。笑いヨガとは「笑いの体操」と「ヨガの呼吸法」を組み合わせた運動法です。10人が参加し、坂田幸子先生から「ライオンラクター」「梅干しラクター」などの笑いや深呼吸の方法、簡単な指遊びやゲームを交えて楽しくご指導いただきました。



夏休みプラザ食堂のお知らせ

第1回 8月7日（火）午前10時30分～
DVD
流しソーメン **たのしいよ**
～流しソーメンをやります～

第2回 8月21日（火）午前9時30分～
宿題
カレー、かき氷
～夏休みの宿題を、高校生のお兄さんお姉さんが見てくれます～
～お昼だけの方は11時30分に来てください～

図書室から館長おすすめの一冊

『西郷どん』前篇 林真理子 著

「なんという目をした男なのだ・・・。」吉之助（後の西郷隆盛）の目を見た者は誰もがそうつぶやいた。下級武士の家に生まれた西郷吉之助は、貧しいながら家族や友に恵まれて育つ。後に大久保利通となる正助とは仲間だ。島津斉彬の雄姿を間近に見た吉之助は、いつの日かこのお方にお仕えしたいと焦られるようになる。

時は幕末。夢が叶い藩主斉彬のお側仕えとなった吉之助は、一橋慶喜（後の徳川慶喜）を将軍とすべく、斉彬と心をつにして江戸に京都に飛び回るようになる。しかし暗躍むなしく宿敵の井伊直弼が大老に就任、異国の脅威が迫る中、斉彬は突然死。さらに国父・久光の逆鱗に触れた吉之助は、遠島を言い渡されてしまう・・・。

今年の大河ドラマです。

